

## 指定管理者候補者の選定結果について

北区役所産業振興課所管の下記体育施設について、令和5年7月20日より指定管理者を公募しておりましたが、以下のとおり候補者を選定しました。

施設名	①新潟市豊栄総合体育館 ②新潟市豊栄武道館 ③新潟市豊栄木崎野球場 ④豊栄南運動公園野球場 ⑤豊栄南運動公園屋内ゲートボール場 ⑥豊栄南運動公園多目的グラウンド ⑦阿賀野川公園野球場 ⑧阿賀野川公園多目的広場 ⑨阿賀野川公園ゲートボール場
所在地	①新潟市北区嘉山488番地3 ②新潟市北区川西3丁目5202番地3 ③新潟市北区木崎491番地 ④～⑥新潟市北区嘉山493番地 ⑦～⑨新潟市北区高森新田字下川前原4504番地2
施設の概要	基幹施設の豊栄総合体育館は、昭和60年6月に設置（テニスコートは平成12年10月に設置）され、施設内容は、大体育室・中体育室・トレーニング室等があり、施設の貸し出しや指定管理者による自主事業として各種スポーツ教室等を実施している。また、この他に屋内施設2施設、屋外施設6施設の貸し出しを行っている。
指定管理者申請者 評価会議	委員 高橋 浩（税理士） 委員 佐近 慎平（新潟医療福祉大学 准教授） 委員 横山 山人（新潟市北区スポーツ協会 会長） 委員 有田 一彦（新潟市スポーツ推進委員連盟北区協議会 会長）
指定管理者 （候補者）	ハピスカとよさか&アイビス技建共同事業体 代表者 特定非営利活動法人 総合型地域スポーツクラブ ハピスカとよさか 理事長 高橋 靖 住 所 新潟市北区嘉山488番地3 豊栄総合体育館内
指定期間（予定）	令和6（2024）年4月1日～令和11（2029）年3月31日
選定理由	指定管理者候補者の選定にあたっては、応募が1団体であったため、新潟市北区体育施設指定管理者申請者評価会議において、上記応募者から提出を受けた事業計画書等の資料を基に、事業計画、事業提案、収支計画等について選定基準に基づき評価を行った。 その後、上記評価会議における評価結果を参考に検討した結果、評価委員から概ね8割の高い評価点を得ており、また、自主事業の提案内容や部活動の地域移行に向けた積極的な取り組みを高く評価するとともに、これまでの実績を踏まえ、業務遂行能力を十分有すると判断できるため、上記応募者を候補者に選定した。 なお、候補者選定の参考とした評価会議における評価結果は以下のとおりである。

現在の指定管理状況と の主な変更	地域との連携・社会貢献活動への取組として、部活動の地域移行に向けて関係団体と協力体制を築き、積極的に取り組んでいくこと。
スケジュール	第1回評価会議 7月11日 募集要項等公表 7月20日 募集説明会 8月 3日 質問受付 8月 9日～18日 指定申請書受付 8月28日～9月8日 事業計画書受付 9月11日～22日 第2回評価会議 10月19日 今後、市議会での審議・議決を経て、指定管理者に指定される。
所管部署 (問い合わせ先)	北区役所産業振興課 文化・スポーツグループ TEL：025-387-1195 (直通) E-mail：sangyo.n@city.niigata.lg.jp

【参考】指定管理期間の評価（平成31年4月～令和5年3月）

指定管理者	ハピスカとよさか&アイビス技建共同事業体
総 評	継続して良好な施設サービスを提供している。施設管理も行き届き、利用者が心地よく安全に利用できる環境を整えている。利用者満足度は高く、コスト削減意識を持ち経費節減に努めた管理運営を行っており、指定管理者として優良と評価する。

別表（指定管理者候補者の評価結果）

評価基準	評価項目	配点	候補者点数※
施設の平等利用の確保	経営理念・経営方針	5	4.00
	施設の管理運営方法	5	4.00
施設の効用を最大限に 発揮し、管理経費の縮 減が図られる	利用者サービスへの取組	10	8.25
	利用者数及び稼働率アップへ取組と実現性	10	8.50
	要望や苦情の把握・対応	10	7.75
	管理経費の適正把握・環境保護への取組	5	3.75
	自主事業の提案内容	10	8.50
	区内スポーツ施設との連携	5	3.75
事業計画に沿った管理 を安定して行う能力	従事者の雇用・労働条件・人員配置	10	7.75
	人材育成の取組・自己管理システム	5	3.75
	安全管理の対策・緊急時の対応	5	4.25
	個人情報保護等の取組関係法令の遵守	5	4.00
	地域との連携・貢献活動への取組	15	12.25
<b>合 計</b>		<b>100</b>	<b>80.50</b>

※点数は、評価会議の委員4名の平均

## 新潟市豊栄総合体育館等 指定管理者事業計画

文教経済常任委員会  
令和5年12月14日  
北区産業振興課  
議案第140号資料(1)-②

項目	ハピスカとよさか&アイビス技建共同事業体	
事業者の概要	(代表団体)	(構成団体)
	特定非営利活動法人総合型地域スポーツクラブ ハピスカとよさか	アイビス技建株式会社
	設立 : H15. 2. 5 従業員数 : 39人 事業内容 : 総合型地域スポーツクラブとしてのスポーツ・文化事業、豊栄総合体育館・遊水館・北区文化会館の指定管理業務、学校等の出前事業、行政主催の健康運動指導などの受託業務 体育施設指定管理運営実績 : 豊栄総合体育館、水の公園福島潟遊水館	設立 : S53. 9. 27 資本金 : 3千万円 従業員数 : 98人 事業内容 : 建築物総合管理業務、下水道管更生工事、一般廃棄物処理業、産業廃棄物処理業、リサイクル事業、総合建設業、ドローン事業 体育施設指定管理運営実績 : 豊栄総合体育館、水の公園福島潟遊水館
経営理念・経営方針	▽【誰もがスポーツに親しむ機会に恵まれた、持続可能で活力あるまちづくり】の実現を目指します。 ▽次の経営方針のもと指定管理に取り組みます。 [安心安全な施設運営]・[効率的・効果的な予算執行による経費縮減]・[働きやすい労働環境の確保]・[質の高いサービスの提供と平等・公平な利用環境の構築]・[総合型地域スポーツクラブの特性を活かした自主事業展開]・[地域の活性化・課題解決を目的とした地域貢献活動の実施]	
施設の管理運営方法	▽各施設の特性にあわせた管理運営を行い、予防保全や光熱費・修繕費のコストを抑制しつつ、サービスの向上に努めます。 ▽だれもが平等・公平に利用できる施設づくりにつとめるとともに、職員研修により対応力を向上させます。	
利用者サービスへの取組	▽どなたでも使いやすい親しみのもてる施設を目指し、「平等・公平」「快適・利便」「おもてなしの心」「やすらぎ・安心・安全」を4本柱として取り組みます。 ▽障がい者の方などへのサポート体制を充実させるとともに、質の高い接客やサービスの充実、設備・機器の更新などにより、利用しやすい環境を整備します。	
利用者数及び稼働率アップへの取組と実現性	▽年間利用者数133,000人の達成を目指します。 ▽無料貸出物品の充実や利用説明会を開催します。 ▽空き時間を有効活用した自主事業の開催や大学サークルへの広報活動などにより、稼働率を上昇させます。 ▽多様な手段を用いて情報を発信し、来館者を増やします。 ▽ハッピーマンデーの翌日を臨時開館し、利用機会を増やします。	
要望や苦情の把握・対応	▽性別・年齢・国籍・障がい者など様々な意見を広く取り入れるため、聴取方法を工夫します。 ▽職員研修、点検、修繕、清掃などで苦情を最小限に抑えます。 ▽館長・マネジャーが責任者となり、迅速かつ確実に対応します。 ▽職員間での迅速な情報共有と積極的な情報公開に努めます。	
管理経費の適正把握・環境保護への取組	▽SDGsの考え方にもとづき、環境に配慮した管理運営を行います。 ▽電気・ガス・水道のムダな消費をなくし、コストを抑えます。 ▽早期の異常発見と対応により、修繕費用を低減します。 ▽福島潟クリーン作戦等の環境保護活動に積極的に参加します。	
自主事業の提案内容	▽年間目標者数25,000人を達成します。 ▽初心者・初級者向けの教室を増やすとともに、体験参加や用具の無料貸し出しなど参加しやすい環境を整えます。 ▽子どもから高齢者・障がい者の方まで年代や目的に合わせた種目を多数用意するとともに、多様なイベントを開催します。 ▽事業ごとに担当者を配置するほか、満足度調査などによりニーズを把握し、事業の改善や新規事業の開催に役立てます。 ▽毎月広報誌を発行するほか、多様な方法で情報を発信します。 ▽自動販売機の売上のうち、20万円を指定管理料に充当します。	
区内スポーツ施設との連携	▽毎月館長会議を開催し、情報の共有と課題解決に取り組みます。 ▽遊水館との合同研修会の開催や相互に人員派遣を行います。 ▽遊水館との共催事業や3館合同イベントを開催します。	
従事者の雇用・労働条件・人員配置	▽適正な雇用と労働条件でワークライフバランスを実現します。 ▽全職員に労働条件通知書を交付し、勤務内容を明確にします。 ▽正職員は週40時間・週休2日のもと、時間外・深夜・休日勤務には割増賃金を支払います。 ▽臨時職員は常時最低賃金以上の金額で雇用します。 ▽体育施設での勤務経験が豊富な職員が多数従事しています。 ▽仕様書にもとづいた人員を配置するとともに、日々の責任者を明確にし、安心・安全な施設の管理運営を行います。	
人材育成の取組・自己管理システム	▽臨時職員の新人研修は1対1で時間をかけて指導します。 ▽多様な内部研修により、全職員のスキルアップを図ります。 ▽外部講習や資格取得を奨励し、知識・技術の習得に努めます。 ▽業務仕様書ならびに本事業計画書の項目ごとに担当を配置し、計画的かつ確実に実施します。	
安全管理の対策・緊急時の対応	▽こまめな日常点検により異常の早期発見・早期対応を可能とし、事件・事故の防止に努めます。 ▽利用者の安全管理に重点を置き、怪我や事故を防止します。 ▽怪我や事故発生時には迅速に対応できるよう訓練を行います。 ▽地震や河川の氾濫などの災害発生時に相応できる体制を整えているとともに、避難所となった際には全面的に協力します。	
個人情報保護等の取組関係法令の遵守	▽「個人情報保護規定」を定め、個人データの流出・漏洩・破損・改ざんなどを防止します。 ▽「取得・利用」・「保管・管理」・「提供」・「開示請求」への対応を厳格にし、安全に管理します。	
地域との連携・社会貢献活動への取組	▽行政やスポーツ協会主催事業に積極的に協力します。 ▽幼児～大学生まで幅広く教育機関と連携を図り、運動不足の解消ならびに、大学生などの人材育成に取り組みます。 ▽地域の団体を支援し、生涯スポーツの推進に貢献します。 ▽地域の観光資源を活かしたイベントを多数開催し、北区の認知度向上や魅力のPR活動を行います。 ▽高齢者や障がい者の運動不足の解消や生きがいをづくりを支援します。 ▽SDGsを指標とし、3Rや募金活動、清掃・美化活動、安心・安全なまちづくりに関する多様な社会貢献活動を行います。 ▽部活動の地域移行に積極的に参画し、中学生のスポーツ実施率の向上や競技人口の増加、健康づくりに貢献します。	

## 豊栄総合体育館等指定管理者収支計画の比較

文教経済常任委員会  
令和5年12月14日  
北区産業振興課  
議案第140号 資料(1)－③

### ■収入

(単位：千円)

項目	ハピスカとよさか& アイビス技建共同事業体	<参考> 令和元～5年度 収支報告
新潟市からの 指定管理料（委託料）	426,700	394,985
指定管理業務に伴う その他の収入	0	0
自主事業収入	1,000	1,000
収入合計	427,700	395,985

### ■支出

(単位：千円)

項目	ハピスカとよさか& アイビス技建共同事業体	<参考> 令和元～5年度 収支報告
人件費	212,365	195,768
管理費	185,485	167,635
事務費	6,740	9,539
工事費	23,110	21,357
支出合計	427,700	394,300 ※

※支出合計の不一致は端数処理によるもの